

市民活動で釧路を元気に！

2015.9.15 金子ゆかり

■ ■ 釧路港おもてなし倶楽部とは ■ ■

釧路港おもてなし倶楽部は、釧路開発建設部主催の「耐震旅客船ターミナルの利用を考える会」から生まれた団体です。

新ターミナルは防災施設であると同時に、平常時には市民にひらかれた港として、また、釧路を訪れる乗船客の皆さんと釧路市民との交流が出来る場所として利用できる施設になるように、会議の中でも検討を重ねてきました。

会議の最終回での委員の発案から官民一体となり、釧路を上げて心を込めた「おもてなし」を行う「釧路港おもてなし倶楽部」が、こうして産声をあげたのです。



■ ■ 釧路港おもてなし倶楽部の活動 ■ ■

釧路を訪れる乗船客に対して「おもてなし」をしようと、様々なメニューを試みてきました。

現在、最も必要とされているのは釧路の情報をお伝えするインフォメーション。外国からの旅行者に好評なのは国際交流ボランティアの会が展開している「交流サロン」です。その他、道東の美味しい乳製品の「ふるまい」や、市内業者の集まる露店での「味のおもてなし」、演奏家による音楽に併せて行う、市民のお見送りなども定着してきています。しかしながら、情報発信の方法や市民参加の低下など課題もあるため、市民が参加できるスタンプラリーや、乗船客・市民双方が交流などを楽しめる企画等を検討しています。



■ ■ 建築士会釧路支部とは ■ ■

建築士法にもうたわれている団体。建築士が個人で加入する一般社団法人です。

建築士会は全国組織であり、釧路支部は北海道建築士会の一支部です。委員会ごとに専門的な事業に取り組み社会貢献をしており、釧路支部では、建築士としての職能を活かした活動で市民と共に「まちづくり」をつづけています。

■ ■ 職能を活かしたまちづくり活動 ■ ■

建築士会釧路支部では、建築士としての職能を活かした「まちづくり」活動に取り組んでいます。

東日本大震災を契機に、防災ワークショップを釧路市と協働で町内会に対して行ったほか、防災お料理教室などを実施。また、イベントでは家具の転倒防止についての相談会なども実施しました。

また、建築の魅力を伝えるツールの一つとして活用してきた「折紙建築」では、釧路市都市景観賞を受賞。子供達に自分の町の建物「折紙建築」にして魅力を再発見するワークショップなども展開しています。

他団と協力して事業を行う事にも積極的です。釧路港おもてなし倶楽部をはじめ、市内でイベントを実施する団体と提携して、景観を美しく演出するイベントなどを行っています。



開発建設部港湾事務所にご協力頂きました。
西港でのDIGとBCPのワークショップを開催。



一般市民向けの防災お料理講座。缶詰の備蓄品を非常時にも美味しく食べられ健康を保持できる技を伝授。講師は釧路短期大学の先生。



「啄木・雪あかりの町・くしろ」のイベントでは紙袋ランタンを作って参加。灯りに彩りを添えました。



自分の町の建物を「折紙建築にしてみよう！」新橋大通地域の小学生を集めて工作教室開催！